

1月の学校生活

新しい学校生活



※今後の、国、東京都、国立市の方針等により変更する場合があります。

うつらない

○3つの感染予防を行い、ウイルスに感染しない

「感染源を絶つ」 「感染経路を絶つ」 「抵抗力を高める」

うつさない

○感染が広がる3つの条件を避け、ウイルスを広げない

「換気の悪い密閉空間」 「多くの人が密集」 「近距離での会話や発声」

きずつけない

○ウイルスについて正しく理解し、人の心を傷つけない

むりをしない

○できることをしっかりするようにし、体や心に負担をかけない

ひとりひとりの健康管理の徹底

継続

- 発熱や風邪症状がある場合は登校させません。(徹底)(症状に1つでもチェックがある場合は登校できません。)
- ご家族に感染の可能性のある方がいる場合も登校は控えます。
- 学校で発熱や風邪症状の確認があった場合は別室で休養させ、ご家庭に連絡後帰宅させます。
- 登校時間を8時15分～8時30分とし、各教室前で担任が入室前の検温チェックと発熱の有無を確認します。検温チェック実施の際は、地区班による集団登校は行いません。
- 8時30分～8時45分は朝の活動として、健康観察・朝の学習、朝の会等を行います。
- 児童及び児童と同居しているご家族がPCR検査を受けた時は、学校に連絡をします。

1月の教育活動

新規 継続

国の緊急事態宣言の発出を受けて、国立市教育委員会が作成した方針をもとに、1月に実施する教育活動の内容や方法を工夫します。また、保護者の皆様にもご協力いただき、感染防止に努めます。

(基本的な感染症対策の徹底)

- 3密を避け、正しい手洗い、咳エチケット(マスクの着用)を徹底します。
- 教室等においては密集を避けて活動します。(友達との間隔を1m程度あける 等)
- 教室内では、担任が換気と消毒を定期的に行います。
- 補習や放課後の活動等の用事がない時は、授業終了後、速やかに帰宅します。

(学習活動について)

- マスクの着用や、一定の間隔をあける等の感染症対策を講じ、飛沫感染がないように工夫して学習します。特にグループでの活動や音楽など、声を出す活動は気を付けて行います。
- 手や身体が直接触れる活動や、調理実習など感染リスクが高い活動は行いません。
- 全校朝会等、学年を超えて一堂に集まって行う活動は行いません。

○給食や休み時間は次のことに気を付けます。

- ・給食の時は、マスクは食べる直前に外し、食べ終わったら速やかにマスクをつけます。
- ・向かい合って食べる形態を避け、会話はしません。
- ・休み時間はマスクを着用します。やむを得ずマスクを外した活動を行う時には、大人数での活動は避け、大声、近い距離での会話はしません。

○登下校の際にはマスクを着用し、下校時は、より道をせず帰宅します。

○中学校の部活動同様、金管バンドの活動は行いません。放課後学習支援教室や放課後キッズは感染症対策を講じて行います。また、放課後の校庭開放も行います。

○校外学習や教員以外の講師を外部から招聘する授業は内容や方法を工夫して行います。

(書き初め展)

○感染予防対策として、保護者の皆様の作品鑑賞を放課後に設定し、学年毎に分散して行います。

○児童の鑑賞についても、鑑賞時間が重ならないように配慮します。



(展覧会に向けて)

○「つづく つながる 夢を育てる学び舎 ～夢と感謝がつまった希望あふれる展覧会～」をテーマに、今年の実績の結実として2月に行われる「70周年記念展覧会」に向けて、密をつくらず準備を進め、みんなで1年間のがんばりを確認しながら「つながり」を深めます。

(その他)

○1月の土曜授業は、1月9日(土)と16日(土)です。

18日(月)は年度当初の予定通り振替休業日とします。

○16日(土)に予定されている学校評議員会及び芝生維持委員会については、感染症対策を講じて予定通り行います。

○1月26日(火)はクラブ見学です。4年生からクラブ活動が始まる3年生が、クラブ活動を見学します。密にならないよう見学する順番や見学の仕方等を工夫して行います。

(保護者の皆様にお願ひすること)

○3密の回避、正しい手洗い、咳エチケット(マスクの着用)など、ウイルスを家庭に持ち込まない行動をお願いします。

○文部科学省によると、児童の感染の内、家庭内感染によるものが最も多く、全体の75%を占めています。既に各ご家庭においては、様々な対策を行っていることとは思いますが、以下のことについてもご確認いただき、家庭内感染防止にご協力ください。

- ・十分な換気
- ・手が触れる場所などの消毒
- ・タオルなどを共用しない
- ・20時以降の不要不急の外出は避ける
- ・不要不急の都県境をまたぐ移動は自粛する
- ・買い物などで外出する場合でも、人数や時間は最小限とする
- ・体調が悪い方や重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方は、会食を極力控える
- ・同居している家族についても会食などへの参加を控え、外出先からの帰宅時には、手洗いや消毒などを徹底する。